

石巻専修大学

「石巻専修大学」ホームページ: <https://www.senshu-u.ac.jp/isinomaki/>

石巻専修大学
広報係
☎986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717(直)

最新の
情報は
大学HPで。



情報マネジメント学科

登米市でフィールドワーク マーケティング手法を学ぶ



経営学部情報マネジメント学科の夏期集中講義「マーケティングリサーチ」が8月22日から25日まで4日間の日程で行われた。

専修大学経営学部の見山謙一郎特任教授が担当する同講義は、宮城県農山漁村なりわい課と連携し、「宮城県農山漁村集落体制づくり支援事業」の一環として実施された。学内での座学と宮城県登米市でのフィールドワークを踏まえてマーケティング

専大・見山特任教授が実践型集中講義



マーケティングプランの発表に対して講評する見山特任教授(左)

ングプランをつくる実践型の授業で、情報マネジメント学科の9人のほか、経営学部の庄子真岐ゼミや専大経営学部の学生も参加した。

座学では、宮城県庁職員などから中山間地域における農業の実態や取り組みについて説明を受けた後、学生たちは地域課題の解決策を考えるグループワークに挑戦した。「若者が地域と継続的な関係を構築していくためには？」というテーマに従い、マーケティングにおける仮説の立案に取り組んだ。

フィールドワークでは、登米市沢田地区を訪れ、名産のトウモロコシ畑や「3年次・茨城県常磐大学高」は「仲間たちと最善の提案を考えたことで、地域おこしに携わりたいという夢がより現実的になった」と話した。

生物科学科 海と陸で生き物の生態と環境を調査

理工学部生物科学科では、自然豊かな石巻地域のフィールドを生かし、海・陸の生き物やその生息環境について理解を深める実験や実習を定期的

海洋生物学実習

海洋生物コースの3年次生23人は8月30日、9月1日、海洋観測や生物採集の基礎を学ぶ「海洋生物学実習」に参加。初



採水器を使って水深5メートル間隔で船上から海水を採取

日は石巻市の大指漁港から海に出て、採水やプランクトン採集などを実施。採集した魚や動物プランクトンは本学実験室に持ち帰り、顕微鏡観察を行った。2日目は南三陸町の志津川湾折立干潟でベントス(底生生物)を調査、最終日はフィールドワークで得た観測データを解析し、結果をレポートにまとめた。

四金愛望さん(3年次・福島県原町高)は、今回の実習を通じて、生物の分布や量の調査に興味を持った。自分の目で見る生物の多様性に

猫の行動を観察し、メモを取る学生



動物学実習

動物コースの3年次生21人は8月31日、石巻市の田代島や仁斗田港周辺で「動物学実習」に取り組んだ。田代島は100匹以上の猫が暮らす「猫の島」として知られており、実習では猫の観察を通じて、行動サンプリングの手法などを学んだ。大槻あやかさん(3年次・山形県米沢東高)

は、「短時間の活動だったが集中力が必要で、動物観察の大変さを実感した」と話す一方で、「最後まで楽しく観察することができた」と初めてのフィールドワークを振り返った。

学生ら60人が地域貢献

石巻川開き祭り

石巻市の夏の風物詩「第99回石巻川開き祭り」が8月6、7日に3年ぶりに開かれ、多くの人がにぎわった。

本学からは学生や教職員延べ60人が、縄張神社奉納大縄引き大会やごみ拾いボランティアに参加した。学生らは、市内最



力強く大縄を引く硬式野球部のメンバー

大の夏祭りを盛り上げるとともに、地域との関わりを深めた。

硬式野球部の力自慢たちで構成された大縄引きチームは地域の方の熱い声援を受け、トナメントを順調に勝ち進んだ。決勝戦でも抜群のチームワークを見せ、見事優勝を飾った。

6日夜には花火大会があり、約6000発の花火が打ち上げられた。翌日は早朝から多くの学生や教職員が集まり、花火くずなどのごみ拾いに汗を流した。

人間教育学科 ジャガイモ栽培を体験

人間学部人間教育学科の3年次科目「保育内容(環境)」では、保育領域の一つである「環境」について理論的・実践的に学び、乳幼児の成長にとって望ましい環境をつくるために必要な知識や技能の習得に取り組んでいる。

その一環として7月29日の授業では、5月にキャンパス敷地内の畑に植えたジャガイモを収穫した。食育などを目的に幼稚園や保育所で広く行われているジャガイモ栽培を体験することで、保育における自然環境や栽培活動の意義について理解を深めた。

折居末夢さん(宮城県塩釜高)は、「1人1株のジャガイモを担当したので愛情を持って育ててきた。子どもの目線になりながら観察することができた」と授業の成果を語った。

この日収穫したジャガイモは、1年次科目「子どもと野外活動」に提供。8月4日に行われた野外炊きさんの方法を学ぶ授業で、カレーライスの材料として使った。

そろいのTシャツを着て、河川敷で
ごみを拾う学生ら



変だったが、普段できない体験ができた。他学部の人と交流する貴重な機会にもなり、来年も参加したいと思う」と感想を語った。

2022石鳳祭

メインテーマ
Precious Time

10月8日(土)・9日(日)

【主な企画】

- ・お笑いライブ、音楽ライブ(共に入場無料)
- ・ゼミナールによる模擬店や地場産品フェア
- ・マブロ解体ショー(10/9のみ)

